

## 第 38 回和道流空手道九州大会 （報告）

◇日 時 令和 7 年 1 1 月 2 3 日（日・祝）

◇会 場 福岡武道館（福岡市中央区大濠 1-1-1）

◇主 催 和道流福岡県連絡協議会

◇共 催 和道流空手道連盟

◇参加支部

○福岡県連絡協議会（6 団体）

福岡有田支部 ・ 日産九州支部 ・ 古賀空手クラブ支部 ・ 福岡女学院大学支部  
渡道場支部 ・ 福岡朝倉支部

○佐賀県連絡協議会（2 団体）

古賀道場支部 ・ おへそ空手道場支部

○長崎県連絡協議会（1 団体）

瓊友会支部

◇参加人員 （1 5 9 名）

形試合 1 2 3 名      組手試合 1 1 8 名      種目別合計（延べ）2 4 1 名

◇総評

38 回を迎える本大会は、今回も多くのご招待審判員や運営にあたられたご父兄皆様・関係機関の温かいご支援ご協力により、事故もなく大会も無事盛会のうちに終えることができましたことに改めて感謝申し上げる次第です。

競技は、午前の部は形競技（フラッグ方式）、午後の部は組手競技で進行しました。

各コートの進行補助員は各支部のご父兄にお願いしましたが、皆様のご協力によって最後までスムーズに進行することができました。

また、かつての少年選手が今日では審判や運営にかかわっていただくようになり非常に心強い限りです。

なお、大会会場の「福岡武道館」は、福岡県警のご理解とご協力のもと第 3 回大会から 36 年間使用させて頂きましたが、残念なことに今年をもって閉館が決定されました。

大会趣旨にご賛同いただき長年にわたって利用させていただきましたこと厚く御礼申し上げます。

今後の課題として、所属各支部の会員数減少に伴い近年の大会出場選手数もその傾向が見受けられており、将来的には競技種目の見直しなど対策が急務になっています。

本大会継続のため大会会場や参加選手の確保など大会実行委員会一同で協力し対処してまいり所存であります。



開 会 式







